

特別企画：第 9 回秋田県内企業のメインバンク実態調査

秋田銀行、シェア 5 割でトップ

～秋田銀行、北都銀行の地元地銀でシェア 8 割～

はじめに

日本銀行のマイナス金利政策による超低金利の長期化が響き、金融機関にとって厳しい経営環境が続いている。加えて、新型コロナウイルスの感染拡大という想定外の事態にも直面し、融資先企業の業績悪化などから与信費用が増加するなど逆風が吹いている。

こうしたなか、今年 9 月の菅政権誕生以降、金融機関の再編圧力が高まり、生き残り競争が加速している。東北においても昨年の「福島銀行」に続き、今年 11 月に「仙台銀行」と「きらやか銀行」を傘下に持つ、じもとホールディングスが、「第 4 のメガバンク構想」を掲げる金融サービス大手 SBI ホールディングスと資本業務提携を結ぶことを発表。環境変化が加速するなか、長期で安定した資金供給や債権管理、経営支援を通じた成長が期待できる取引企業の確保は、金融機関にとってこれまで以上に重要となってくる。

帝国データバンク秋田支店では、2020 年 10 月末日時点の企業概要データベース COSMOS2（全国 147 万社収録、特殊法人・個人事業主含む）から、秋田県内の企業（約 1 万 1800 社）がメインバンクと認識している金融機関について抽出し集計した。

なお、秋田県内における同調査は 2020 年 1 月に次いで 9 回目。

※本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有している企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるため、各金融機関がメインとして認識する実数とは異なる。また、1 企業に複数のメインがあるケースでは、当該企業が最上位として認識している金融機関をメインバンクとして集計した。

調査結果（要旨）

1. 秋田県内の企業約 1 万 1800 社のうち、各企業がメインバンクとして認識している金融機関で最も多かったのは、**秋田銀行**（秋田市）の 6166 社で、シェア（構成比）は **52.40%**
2. 上位 5 行までを地元金融機関が占めており、**秋田銀行、北都銀行**（秋田市）の上位 2 行で全体の約 8 割、上位 5 行で約 9 割を占め、地元金融機関の圧倒的な強さが目立つ
3. 主要業種別でも全業種で**秋田銀行**が 1 位、**北都銀行**が 2 位。地元金融機関が「卸売」を除く業種で上位 5 行を独占
4. 売上規模別でも**秋田銀行、北都銀行**がすべての上位 2 行を独占。売上規模「50 億円以上」では県外金融機関が上位に

1. 上位20行 ～地元金融機関が上位5行占める

秋田県内の企業がメインバンクと認識している上位20行は表1の通り。1位は、**秋田銀行**（秋田市）で6166社、シェアにして52.40%を占めた。県内全域における店舗ネットワークと多くの取引先を有する同行の県内における基盤の強さが裏付けられた。

2位は、**北都銀行**（秋田市）3551社、同30.18%となった。上位2行のシェア合計は全体の約82.58%と約8割となり、地元2行の強さが目を引く。

3位は、**羽後信金**（由利本荘市）603社、同5.12%、4位は、**秋田信金**（秋田市）388社、同3.30%、5位は、**秋田県信組**（秋田市）247社、同2.10%となり、上位5行までを地元金融機関が占めた。また、県外に本店を置く金融機関では、第6位の**みちのく銀行**（青森市）が、メガバンクでは11位の**みずほ銀行**（東京都）が最高であったが、いずれもシェアは1%未満であった。

表1 秋田県メインバンク社数 上位20行

2020年					2019年			
順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
		(社)		(pt)		(社)		(pt)
1	秋田	6,166	52.40%	+0.20	1	6,295	52.20%	+0.06
2	北都	3,551	30.18%	+0.02	2	3,637	30.16%	+0.02
3	羽後信金	603	5.12%	▲ 0.05	3	624	5.17%	▲ 0.04
4	秋田信金	388	3.30%	▲ 0.08	4	407	3.38%	+0.02
5	秋田県信組	247	2.10%	▲ 0.01	5	255	2.11%	+0.06
6	みちのく	106	0.90%	+0.02	6	106	0.88%	±0.00
7	北日本	66	0.56%	▲ 0.06	7	75	0.62%	▲ 0.04
8	きらやか	45	0.38%	▲ 0.01	8	47	0.39%	±0.00
9	秋田おばこ農協	43	0.37%	+0.01	9	44	0.36%	▲ 0.02
10	東北	42	0.36%	+0.03	10	40	0.33%	+0.01
11	みずほ	39	0.33%	+0.01	11	39	0.32%	▲ 0.05
12	↑ 秋田なまはげ農協	30	0.25%	▲ 0.02	13	32	0.27%	+0.02
13	↓ 青森	29	0.25%	▲ 0.05	12	36	0.30%	+0.01
	山形	26	0.22%	±0.00		26	0.22%	+0.01
14	商工中金	26	0.22%	±0.00	14	26	0.22%	▲ 0.03
	秋田ふるさと農協	26	0.22%	±0.00		26	0.22%	+0.02
17	こまち農協	24	0.20%	+0.01	17	23	0.19%	+0.01
18	↑ 農林中金	21	0.18%	+0.01	19	20	0.17%	+0.01
19	↑ 秋田たかのす農協	18	0.15%	±0.00	20	18	0.15%	+0.07
20	↓ 秋田しんせい農協	18	0.15%	▲ 0.02	18	21	0.17%	±0.00

※矢印は、それぞれ順位の変動を表す

2. 業種別 ～全業種で秋田銀行、北都銀行の順

主要業種別の上位行は表2の通り。全業種とも1位が**秋田銀行**でシェア約5割を占め、2位以下を大きく引き離している。2位は全業種とも**北都銀行**となり、2行の強さが目立つ。

表2（主要業種別上位行）

建設			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	秋田	1,859	51.03%
2	北都	1,177	32.31%
3	羽後信金	236	6.48%
4	秋田信金	159	4.36%
5	秋田県信組	73	2.00%
6	みちのく	33	0.91%
7	きらやか	19	0.52%
8	北日本	17	0.47%
9	東北	15	0.41%
10	青森	7	0.19%
合計		3,643	

製造			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	秋田	672	53.85%
2	北都	367	29.41%
3	羽後信金	61	4.89%
4	秋田県信組	34	2.72%
5	秋田信金	24	1.92%
6	みずほ	10	0.80%
	みちのく	10	0.80%
8	三菱UFJ	9	0.72%
	商工中金	9	0.72%
10	青森	8	0.64%
	北日本	8	0.64%
合計		1,248	

卸売			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	秋田	635	60.48%
2	北都	284	27.05%
3	羽後信金	43	4.10%
4	秋田信金	28	2.67%
5	みちのく	11	1.05%
6	秋田県信組	10	0.95%
7	山形	6	0.57%
	北日本	6	0.57%
9	みずほ	4	0.38%
	七十七	4	0.38%
合計		1,050	

小売			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	秋田	944	49.92%
2	北都	602	31.84%
3	羽後信金	127	6.72%
4	秋田信金	86	4.55%
5	秋田県信組	43	2.27%
6	北日本	16	0.85%
7	みちのく	15	0.79%
8	きらやか	8	0.42%
9	東北	6	0.32%
10	みずほ	5	0.26%
	青森	5	0.26%
合計		1,891	

不動産			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	秋田	217	51.33%
2	北都	124	29.35%
3	秋田県信組	19	4.51%
4	羽後信金	14	3.34%
5	秋田信金	13	3.10%
6	みちのく	8	1.92%
7	北日本	7	1.69%
8	東北	4	0.98%
9	秋田なまはげ農協	3	0.72%
合計		423	

運輸・通信			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	秋田	176	51.92%
2	北都	105	30.97%
3	羽後信金	13	3.83%
4	秋田県信組	11	3.24%
5	秋田信金	8	2.36%
6	青森	4	1.18%
	みちのく	4	1.18%
8	きらやか	3	0.88%
合計		339	

サービス			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	秋田	1,483	55.27%
2	北都	796	29.67%
3	羽後信金	97	3.62%
4	秋田信金	64	2.39%
5	秋田県信組	47	1.75%
6	みちのく	22	0.82%
7	農林中金	19	0.71%
8	商工中金	12	0.45%
9	みずほ	11	0.41%
	北日本	11	0.41%
	ゆうちょ	11	0.41%
合計		2,683	

3. 売上規模別 ～地元地銀2行の強さ目立つ、「50億円以上」では県外が上位に

融資先の売上規模別の上位行は表3の通り。**秋田銀行**が全売上規模で2位以下を引き離してトップのシェアを確保。2位も全売上規模で**北都銀行**となり、地元上位2行が圧倒的な強さを発揮している。「50億円以上」では県外の金融機関が上位にランクしている。

表3（売上規模別上位行）

5000万円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	秋田	2,535	50.00%
2	北都	1,542	30.41%
3	羽後信金	332	6.55%
4	秋田信金	219	4.32%
5	秋田県信組	118	2.33%
6	みちのく	46	0.91%
7	北日本	29	0.57%
8	秋田おばこ農協	22	0.43%
9	東北 きらやか	17 17	0.34% 0.34%
	合計	5,070	

5000万円以上1億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	秋田	1,095	51.82%
2	北都	655	31.00%
3	羽後信金	111	5.25%
4	秋田信金	67	3.17%
5	秋田県信組	56	2.65%
6	みちのく	23	1.09%
7	秋田おばこ農協	11	0.52%
8	北日本	9	0.43%
9	青森 東北	7 7	0.33% 0.33%
	合計	2,113	

1億円以上5億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	秋田	1,780	55.23%
2	北都	981	30.44%
3	羽後信金	143	4.44%
4	秋田信金	82	2.54%
5	秋田県信組	60	1.86%
6	みちのく 北日本	25 25	0.78% 0.78%
8	山形 東北	12 12	0.37% 0.37%
10	きらやか	11	0.34%
	合計	3,223	

5億円以上10億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	秋田	340	58.22%
2	北都	165	28.25%
3	秋田信金	11	1.88%
4	羽後信金 秋田県信組	8 8	1.37% 1.37%
6	商工中金	6	1.03%
7	三菱UFJ きらやか	5 5	0.86% 0.86%
9	みちのく	4	0.68%
10	青森 北日本 秋田ふるさと農協	3 3 3	0.51% 0.51% 0.51%
	合計	584	

10億円以上50億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	秋田	326	54.70%
2	北都	171	28.69%
3	みずほ 農林中金	9 9	1.51% 1.51%
5	秋田信金	8	1.34%
6	みちのく 羽後信金	7 7	1.17% 1.17%
8	七十七	6	1.01%
9	きらやか 商工中金	5 5	0.84% 0.84%
	合計	596	

50億円以上

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	秋田	54	44.63%
2	北都	22	18.18%
3	農林中金	8	6.61%
4	みずほ	3	2.48%
5	三菱UFJ 羽後信金	2 2	1.65% 1.65%
	合計	121	

4. まとめ ～地元地銀、秋田銀行・北都銀行の圧倒的な存在感

秋田銀行、北都銀行の地元地銀2行が業種別、売上規模別ともに3位以下を大きく引き離して圧倒的な存在感を示した。また、メイン取引企業数上位5行までを地元金融機関が占め、約9割のシェアを確保し、地元金融機関の強さが目立つ結果となった。

日本銀行のマイナス金利政策による超低金利の長期化を背景に、上場地方銀行の2020年9月期中間決算では、約6割で最終損益が減益・赤字となった。全国に比べて人口減少が深刻化している東北の地域金融機関にとっては、一層利益確保が困難な経営環境となっており、店舗統廃合や人員削減を推し進めるコスト圧縮や、Fintech（フィンテック）などIT化の推進、活動基盤の拡大に伴う越境融資など、攻防を含めた生き残り策を続けてきている。こうした状況下において、今年コロナ禍が加わり、先行き不透明感が増す地域経済にとって、地域金融機関の役割はますます重要になってきている。

中小企業では、事業承継や創業支援などコンサルティングメニューの充実など、低金利での融資以外に求める金融サービスのニーズが依然根強い。インターネットやスマートフォンの普及を背景に、IT技術を活用し店舗網を持たないネット銀行の攻勢も強まり、メインバンクとしてネット銀行を選択する企業も増加している。地域によってはコロナ融資などで地域密着型の金融機関をより選択する傾向もあり、金利競争以外の魅力度を高めた金融機関が様々な課題を持つ企業から幅広い支持を得る形でメインバンクシェアに変化が訪れる可能性がある。

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 秋田支店 担当：西 幸一郎

TEL 018-833-4202 FAX 018-835-6823

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。